

# 日本テレマン協会後援会 会員募集

日本テレマン協会後援会は法人や個人の方々に後援会会員としてのご支援を賜っております。いただいたご支援は、より充実した演奏活動の展開や、室内楽文化の普及に不可欠な財政基盤として活用させていただいております。

年会費：法人 一口 50,000 円

個人 A 25,000 円 / B 50,000 円

期 間：ご入会から一年間

特 典：弊協会主催公演のプログラムにご芳名を記載させていただきます。

定期演奏会、マンスリーコンサート、教会音楽シリーズにご招待いたします。

※法人会員様は各公演のご招待状を一口につき2枚、個人A会員様は一口につき1枚ずつ、個人B会員様は一口につき2枚ずつ送らせていただきます。また、ご同伴者様は2割引にてご入場いただけます。

## ●日本テレマン協会とは

日本テレマン協会は1963年、当時音楽大学の学生であった延原武春（現 弊協会 CEO・音楽監督）が、作曲家テレマンの作品と音楽に対する理念に感銘を受け創設した、18世紀の音楽を専門とする演奏団体です。定期演奏会、マンスリーコンサート、教会音楽シリーズの3種類の主催公演を柱として、関西を拠点に50年以上活動し、これまでに文化庁芸術祭優秀賞やサントリー音楽賞などを受賞しました。2008年には協会創立45周年を記念し、初演当時の楽器を使用したベートーヴェンの交響曲全曲公演を開催。このことが契機となり延原武春はドイツから功労勲章功労十字小授章を受賞しました。また、未来の文化の担い手を育てるため、学校などへの出張コンサートにも積極的に取り組んでいます。

## ●日本テレマン協会後援会とは

1980年、故鈴木剛氏（元住友銀行頭取）が中心となり日本テレマン協会の活動を支援するために発足。現在は多くの法人、個人の皆様にご加入いただき、さらなる会員の拡大を目指して積極的な活動を続けています。大きな都市にオーケストラがあるのは当たり前の時代となりましたが、18世紀の音楽を専門とする常設のプロの楽団は、東京を除けば関西にしかありません。関西の文化芸術の発展のため、法人、個人の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



第233回定期演奏会  
(2016年7月19日 於 大阪市中央公会堂)

### ・定期演奏会

音楽的に最も「こだわり」のつまった公演です。大阪と東京で年7回程度開催しています。延原武春指揮によるバロック時代から古典派時代の作品を中心に取り上げます。



第470回マンスリーコンサート  
(2016年5月13日 於 大阪倶楽部)

### ・マンスリーコンサート

財界のサロンである大阪倶楽部での公演です。年10回程度の公演があります。バロック音楽を中心に、シャンソンやジャズの公演もございます。



第179回教会音楽シリーズ  
(2015年6月6日 於 カトリック夙川教会)

### ・教会音楽シリーズ

「宗教音楽を教会で」というコンセプトの公演です。受難曲などを中心に、延原武春指揮テレマン室内合唱団&オーケストラでおくりいたします。

## 税制上の優遇措置について

企業メセナ協議会を通して会費をお支払い頂くと税制上の優遇措置が受けられます。寄付控除についての詳しい情報は企業メセナ協議会のホームページをご覧ください。<https://culfun.mecenat.or.jp/guide/subsidy.html>  
ご利用いただく場合は、後援会事務局までご相談ください。

お問合せ

日本テレマン協会後援会  
大阪市北区曽根崎新地 2-1-17

TEL : 06-6341-6860 FAX : 078-706-6017  
E Mail : support@cafe-telemann.com